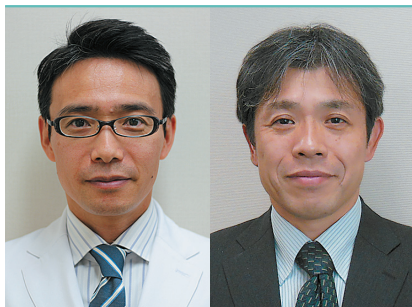




副関節センター長

藤代 高明

ふじしろ・たかあき／1997年神戸大学医学部卒業。医学博士。2001年より神戸大学付属病院にて勤務。2004年から2年間、米国クリーブランドクリニックにて人工関節の基礎研究に従事。2009年神戸大学整形外科特命助教。大学病院股関節班のチーフを経て、2015年高槻病院整形外科・関節センター副センター長就任。

関節センター長

平中 崇文

ひらなか・たかふみ／1988年神戸大学医学部卒業。1998年より高槻病院勤務、2010年より関節センター開設。日本整形外科学会認定整形外科専門医、神戸大学医学部臨床准教授、医学博士。担当分野は膝関節外科（人工膝関節、膝関節鏡、十字靱帯手術）、人工股関節、股関節周辺骨折など。

社会医療法人
愛仁会

大阪府 **高槻病院**

体への負担の軽減を優先し筋肉を傷つけない 低侵襲手術により関節の痛みから解放する治療を目指す

患者への負担軽減を第一に考える高槻病院関節センターでは、膝や股関節の人工関節手術や部分人工関節、両側同時手術、人工股関節手術を行う。人工関節置換術の低侵襲手術に実績の高い平中崇文 人工関節センター長と股関節手術を担当する藤代高明副センター長に話を聞いた。

部分人工関節手術で 早期の回復が可能に

高槻病院では、小さい切開で手術を行う低侵襲による人工関節手術（MIS）を数多く（2016年1～12月の人工関節手術は398件）行っている。この手術は、正常な組織・筋肉などをできるだけ傷つけないことが特長であり、術後の痛みや腫れが少なく、リハビリも早期に着手できることで入院が短くなる。手術法は、膝関節手術を行う際は、膝蓋骨を避けて、筋肉を切らずに膝蓋骨をずらす方法をとっており、術後の回復も早く、痛みも少ない。また、関節の損傷が比較的軽度の患者さんには部分関節置換手術も数多く行っている。

患者への負担を軽減 両側同時手術を実施

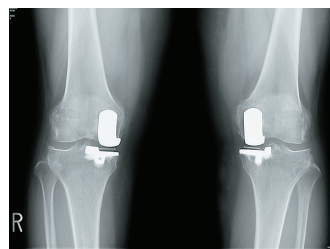
「患者さんの多くが、片方だけではなく両膝に悩みを持っています。両側とも手術の適応があれば、それは同時に手術をして1度ですませるようにしています。片方ずつ手術するの比べ、両膝同時手術は1回の手術のために費用の軽減や完治するまでの時間の短縮

き、膝全体を置換する全置換型と比べて小さな人工関節を入れるため身体への負担が少なく、筋肉を傷つけません」と語る平中崇文医師は、30年以上前から部分関節置換術を行っている英国オックスフォード大学附属病院に留学。そこで、手技を習得し、同院で部分関節置換術を数多く実施。膝の人工関節の約3分の1をこの方法で行っている。（2012年から2016年の5年間で行った人工関節手術1515件のうち部分人工関節手術は801件）

などが期待できます。」同院では、この5年間で人工膝関節手術を受けた1119名の患者のうち485名が両膝同時手術を受けている。「最小低侵襲手術（MIS）で、80歳以上の患者さんでも手術を受けられ、高齢者の方への手術の可能性を開くことができました。術後も元気に過ごされる方も多いです」と平中医師。

人工股関節手術を担当する藤代高明医師は、「人工股関節手術は、白蓋骨と大腿骨に設置するインプラント（人工関節）を的確な位置に設置するため、術前計画を綿密に行い、術中にレントゲンを見ながら慎重かつ繊細に手術を行います」と話す。7～10cm程度の切開での手術を行い、股関節機能に重要な筋肉組織を切断せずに温存。股関節の手術も、低侵襲での安定した手術に努め、患者さんの早期回復と早期社会復帰を実現している。

同院では、手術を受けた患者による同窓会「あゆみ会」を開催。この会には手術に迷っている方も参加しており、手術を受けた経験者から体験談を聞けることも大きな反響をよんでおり好評だという。また、同院が主催する講演活動では多くの人が人工関節に対する正しい知識を得られるような啓蒙活動も積極的に行っている。「負担の少ない術式を用いることで手術へのハードルを下げ、一人でも多くの患者さんに手術を提供し、日常生活を快適に生活でき、アクティブな暮らしがのぞめるようにさらに、高度な医療の提供に努めていきます」と平中医師は思いを語る。



▲負担の少ない部分人工関節を使用し両膝同時に手術を行う

人工関節手術実績 (2016年1月～12月)

人工膝関節	328件
人工股関節	70件
手術件数	398件

HOSPITAL DATA



社会医療法人 愛仁会
高槻病院

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町1-3-13
TEL.072-681-3801
http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/

■診療科目／内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内分泌内科・腎臓内科・神経内科・神経科・小児科・小児科（新生児）・小児外科・小児脳神経外科・産婦人科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・眼科・耳鼻いんご科・皮膚科・形成外科・リハビリテーション科・放射線診断科・放射線治療科・病理診断科・麻酔科（中島正順）



▲現在建て替え工事が進む高槻病院新棟（地上9階）